

新型コロナウイルス ガイドライン

みなかみ山岳ガイド協会

1. ガイドが行うコロナ対策等

① 日常の健康管理について

- ・ 日常的に健康状態（検温、咳等）及び行動を記録する。
- ・ 群馬県が推奨するコロナ対策の実施を心がける。
群馬県HP（コロナ対策）https://www.pref.gunma.jp/07/z87g_00044.html
- ・ 体調変化が生じた場合は、速やかに事務局に連絡する。
- ・ 県外に在住するガイドは、上記に併せて在住する県の方針（移動制限等）に従う。

2. 当日のガイディングについて

- ・ 出発時間、休憩場所、トイレの密集を避けるため、当日のガイドリーダー（及び体験旅行、添乗員）を中心に事前に打ち合わせをしておき、時間差で使用するようにする。

3. マスク着用について

- ・ ガイド及び参加者のマスク等を着用する。
- ・ 大声で話さない。

4. 通常の装備以外の装備品

＝コロナ対策を踏まえたガイド装備＝

- ・ 使い捨てゴム手袋 4～5 セット
- ・ 消毒用除菌アルコールスプレー
- ・ ジップ付きビニール袋数枚（予備を含めて）
（自分が使ったゴミ等を密封）
- ・ 使い捨てマスク 2～3 枚（予備として）

5. その他

- ・ 熱中症対策についても十分に気をつける。負荷を抑えた歩き方、マスク着脱の工夫。
- ※小まめな水分補給の促し、適度な休憩を心がける。
- ・ 野外においても、こまめな消毒を心がける。

ツアー受付時：※ガイドはマスクをしてガイドをすることをお客様に伝える。

※お客様にはマスクを着用して頂く。

※予約時に当日、体調の悪い方は参加を遠慮して頂くことがある旨伝える。

※①～⑤までの、注意事項を伝える。

①事前にお客様に、朝体温を測って来てもらう。

※37.5℃以上、咳（風邪の症状）、倦怠感がある方は参加を遠慮して頂く。

②ツアー参加者は感染症新型コロナウイルス濃厚接触者で2週間以上経過していない方はご参加できない。

③ツアー参加者はインフルエンザ感染者で熱が37.5度以下に下がり一週間経過していない方はご参加できない。

④健康チェックシートに記入してもらう。

⑤ツアー途中に、ガイド並びに参加者が発熱症状、体調不良等が見受けられた場合はツアーを中止する。

ツアー催行時

- ・昼食をとる際は、必ず除菌をする。
- ・ガイド並びにお客様のソーシャルディスタンスを保つようにする。

ガイドレシオ：谷川岳一ノ倉沢	旧道往復	ガイド1名：参加者	13名
〃	新道→旧道	ガイド1名：参加者	13名
谷川岳山頂	天神尾根	ガイド1名：参加者	7名
	西黒尾根	ガイド1名：参加者	5名

※教育旅行の対応については、クラスごとにガイド2名以上とする。

○コロナ禍ですので、上記のようなガイドレシオに致しましたが、お客様が団体のコロナ対策をされているようでしたら、その限りではありません。

コロナ禍前のガイドレシオでお受けいたします。

=コロナ以前=

ガイドレシオ	一ノ倉沢	旧道往復	ガイド1名：参加者	20名程
	〃	新道→旧道	ガイド1名：参加者	15名程

キャンセルについて

体調が悪い場合は遠慮なくキャンセルして静養してください

(体調不良によるキャンセルの場合、キャンセル料はいただきません)